



須佐会長

福島県協 事業計画を具体化

平成17年度総会を開き、二月の定例会で決めた事業計画の具体案を決定した。17年度は「リレバン部会」「融資・個人ローン部会」など専門部会や「定例会」を積極的に開き、会員の連携強化を図ることも人材育成事業(研修)を重点に進めていく方針で、とくにの実現に努める方針。

クリエーション事業では、「運動」、「レクリエーション事業」などを実施する。活動に運動した「基礎拡充運動」、「レクリエーション運動」なども実施する。



大橋会長

「随時」、「必要枚数」の注文受付け

SKCセンター専用の「オンライン帳票」の共同調製期を前にして、「随時」組から注文を受け付け、共同調製し、一年分が一括納付され、発注から一週間で本品される仕組みになつた。

SKCセンター専用の(206種)については毎年六月、SKCセンターで各信類の使用枚数は規模や取引件数によって様々だが、共に同調製の最低注文枚数は百

枚もので三箱、五百枚もの

で一・五箱と試算し予想注文する。この合計五百八箱を消

費。平均店舗数十二店舗で六千九十六箱もの帳票が本

部に一括納品されることに

なり、本部ではこれを

いったん倉庫に収納し、そ

れから各営業店毎に必要な枚数を再配達する。

これが帳票類全てを新規

作成した場合の試算で、現

部信組では、これら帳票の

六種別に、各営業店に仕分けし、分納作業するのは手

作業を伴うことながら、

実には在庫があるので今後

在庫管理や本部での煩雑な

作業を伴うことながら、

問い合わせが増えさきたの

はサービス開始が昨年から

で多くが発注済みだったた

め。

四信組が活用。ここにきて

問い合わせは「オンライン

帳票印刷センター」(電

話03-5933-342

4)まで。

問い合わせは「オントラ

IP」は、

利用信組の間では、「注文の締切がなく、また注文

細書」「裏議書付表」などの

地元印刷会社等で特注する

信組もなくはない。

いわゆるオンライン帳票

の「直送」される株式会社才

ー・シー・エス(本社・東

京都北区赤羽)の「オンライン

帳票印刷」に問い合わせ

せが集まっている。

預金の「入金票」や「出

金票」、貸出の「融資取引明

細書」「裏議書付表」などの

地元印刷会社等で特注する

信組もなくはない。

いわゆるオンライン帳票

の「直送」され

ていて、その後

一年間の使

用に誤差が生じたり、本部

三十三種が一千枚単位、七

十三種が五百枚単位とな

り、たとえば一営業店

で一年間の不足分を見通し注

当たる年の間使用量を一千

年間の不足分を見通し注

当たる年の間使用量を一千

年間の不足分を見通し注